

- 令和7年3月に日本スポーツ協会（以下、JSPO）の「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」で取りまとめられた提言の論点中、特に『**全国知事会と協議する**』とされた論点については、**JSPO、全国知事会、国の三者協議（ハイレベル）を開催し議論する**
- 三者協議（ハイレベル）の実施に向けて、全国知事会として論点ごとに合意形成を進める（JSPOは「国スポ改革タスクフォース」（令和7年6月設置）により、各論点について予め議論する予定）

「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」で取りまとめられた提言の論点（JSPO設置の「国スポ改革タスクフォース」で議論予定）

全国知事会と協議する論点

- 開催時期等の具体的な在り方（※1）
- 総合開会式などの式典の在り方（※1）
- 都道府県対抗の在り方や総合成績による順位づけの要否
- 開催地の固定化（聖地化）
- 参加者数と開催競技数
- 負担軽減（大会運営費等の開催地負担）（※2）

※1 開催地決定や2巡目の在り方に影響するため、優先して議論

※2 引き続き1/2以上の負担を国・JSPOに求めていく（総額の把握は他の議論を踏まえたのちに可能）

- 負担軽減（競技団体役員の派遣経費、早期敗退に伴う宿泊のキャンセル料の取り扱い 等）
- 関連事項（メディアとの連携、スポーツホスピタリティの推進 等）